

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 ☎763-5110
 会長 成田良治
 幹事 鷲野義明
 会報委員長 杉津比佐夫
 小山雅弘

No. 38

ロータリーを高めよ!

思いを尽くし熱意を尽くし!

1990~91年度 RI会長 パウロ V.C. コスタ

第428回例会 平成3年4月9日(火) 晴

◇ “奉仕の理想”

◇ 出席報告

会員 67(66)名 出席 49名
 出席率 74.24 %
 前回 4月2日 (修正出席率)95.45%

◇ ビジター紹介

東京田園調布RC 尾曾 利夫君 他6名

◇ お誕生日祝福

水野(民)君 (3/31)、鷲野夫人 (4/7)
 池田君(4/9)、小林君(4/13)

◇ ニコボックス

大谷 和雄君 身内にうれしいことがありました。ハンドボールで全国優勝をしました。
 中山 信夫君 3月麻雀会で久しぶりに優勝することができました。
 北野 寿三郎君 皆様のご協力で奈良家族旅行楽しく無事終わりました。有難うございました。
 鷲野 義明君 風邪のため、役員会・家族会欠席でご迷惑をかけました。夫人誕生日祝い。
 山本 真輔君 名古屋城の正門前に作品を建てさせていただきました。
 成田 良治君 名古屋名南RC、5月12日認証状伝達式お目出度う御座います。
 小山 雅弘君 松居さん、先日の食べ歩き会大変お世話になりました。
 加藤 大豊君 この度財団法人日本体育協会理事に就任致しました。
 黒須 一夫君 長女和子が、大学院を修了し歯学博士となりました。幸運にも大学教師の末席をけがすことになりました。
 鈴木 理之君 水野民也さん母の為に有難うございました。ホームクラブ御無沙汰いたしました。結婚記念日祝い。
 水野 民也君 古稀を迎えました。社長を副社長の息子にゆずり会長に就任しました。孫

の中学入学。誕生日祝い。結婚記念日祝い。
 佐久間 良治君 春季家族会突然欠席して、ご迷惑をかけました。
 池田 隆君 誕生日祝い。結婚記念日祝い。
 小林 明君 誕生日祝い。
 宮尾 紘司君、大矢 佳正君 結婚記念日祝い。

◇ 鷲野幹事報告

1. 第276地区一宮中央RC認証状伝達式(5/19)のご案内がきておりますので、参加希望の方は、事務局までお申し込み下さい。

◇ 成田会長挨拶

お嫁入り

名古屋の結婚といえば、派手で大きき、とにかく豪華だと言われている。従って“娘3人嫁がせると家が傾く”と言われている。名古屋の結婚については、近々またテレビドラマで取り上げられるというのです。前2回のテレビドラマでは警察署長の娘と校長先生の娘の様に記憶していますが、今回はどの様なストーリーだろうか。

他の地方から見ると名古屋の結婚は派手に見られる様ですが、名古屋ではそれが当たり前、別に“見栄”をはっているものでもなければ無理をしているわけでもないという。

昨年東海テレビが調査した名古屋のプライダマーケットに関するアンケート結果によると、名古屋のカップルが結婚にゴールインするまでに必要な費用は1,400万円、東京地区の同様なアンケートでは、ほぼ半分の700万円だとの結果が出ています。やはり名古屋は他の地区より金をかけているのは確かの様です。

例えば結納ですが、鯛や宝船等の結納品は7品も9品も飾り、それだけでも大変豪華ですがそれ以外にお土産と称して、花嫁の両親はもちろん兄弟、姉妹、祖父母、更に御先祖

へのお土産として、線香まで用意する名古屋人の心遣いが表れています。この結納の時に、花婿が持ってきた結納金や宝石によって花嫁の仕度その金額の何倍か何拾倍かを持って行くという。トラック何台も、何拾台も運んで嫁入り道具を運ぶ光景をよくみます。この嫁入り道具を運ぶ車は絶対にバックしないことになっていて、名古屋の人達は納得して道を譲ると言われています。

いづれにせよ、嫁をとるなら名古屋からという事になるのではないだろうか。さて、出す時はどうしよう？考えさせられますね。

◇千種警察署寄贈フィルム上映

～～第二次交通戦争と防衛運転～～

日曜日深夜、N市バイパスで乗用車の単独事故が発生、ドライバーが即死した。今年になって10,159人目の犠牲者で、遺体からは血液1cc中2mgのアルコールが検出された。

交通事故の死者が1万人を越えたのは1959年が最初。この年の死者10,079人。翌60年は12,022人と死者が激増、交通戦争の言葉が生まれた。ピークは70年の16,765人の死者で、この年を史上最高に死者は減少し、80年には8,500人を割ったが、81年から再び増加傾向を見せはじめ、89年には11,000人を突破、「第二次交通戦争突入」の非常事態宣言が出された。

今、この国の経済の発展は高卒間もない少年が高級車を乗りまわしても不思議がない時代を築きあげた。若者たちの中には、昼間、渋滞で走れぬため、深夜から明け方にかけて暴走する者もいる。しかし、そこには運転歴の浅いドライバーの落とし穴が待っている。

O市で明け方起きた事故もそうだ。「日曜日午前3時、走ってくる車はないだろう」と判断した18才の少年ドライバー。一時停止の標識を無視して交差点へ入ったところ、これが見込み違いになって大型トラックと出会い頭の衝突、重傷事故になった。

ドライバーの適正として一般に「視力」や「運動能力」等があげられるが、如何に優れた視力、運動能力の持主でも、見込み違いを起したら、たちまちピンチにおちいる。世界的に著名なスポーツ選手が交通事故を起すのもそのためである。今、求められるドライバーの適性は見込み違いを起さぬ用心深さではなからうか。

見込み違いの元凶、それは自己中心的なだらう運転にある。「交差する道路から車は来ないだろう」の「だらう」である。事故を起した人やヒヤッとした一瞬を持つ体験者は思いあたるに違いない。そんな体験もなく見込み違いの怖しさに納得しかねる人は日常生活を思いだして貰いたい。たとえば寝タバコ…

誰も火災を起そうと思って寝タバコをする人はいない。「大丈夫だろう」と思ってやるのである。これが見込み違いとなって火災になる。昨年1年間だけでもタバコによる建物火災は3,500件も発生した。

では、どうしたら「だらう」による見込み違いは防げるか。それは「だらう」ではなく最悪を予測した「かもしれない」と考えることである。「交差する道路から車は来るかもしれない」と考えれば、当然、一時停止し、右・左の安全を確かめることになるから、たとえ大型トラックが来ても見込み違いにはならず事故は予防出来る。

冒頭で紹介した酒酔い死亡事故も、居眠り運転と推定されたが、「酔っているので居眠り運転になるかもしれない」と最悪を考えて車の運転を中止すれば死亡せずにすんだのである。しかし、アルコールの酔は脳をマヒさせるからかもしれない思考能力が冒され、「だらう運転」になる者が多い。「このスピードでも曲れるだろう」と急カーブへ進入、事故を起す者が後を絶たぬのもそのためである。にもかかわらず中核都市の酒場街には夜な夜なアルコールの酔を求めて車が集まってくる。それだけではない、深夜から明け方にかけてバイパス等の幹線道路には赤信号無視の大型トラックが爆走し、スリルを求める若者たちの車やバイクが走りまわる。そんな車に衝突されて死亡する者もいる。身障者として生涯を過ごさねばならなくなった人もいる。今、第二次交通戦争の下、そんな暴走車から身を守るには防衛運転の心得が必要になって来た。防衛運転—それは自分も事故を起さず、相手にも事故を起させない運転である。そして、それは、とりもなおさず「だらう運転を止め、隠れた危険を予知するかもしれない運転」にほかならないのである。

また、だらう運転による死亡事故が発生した。

—— 麻雀会 ——

(於：松楓閣 3/26(火) PM6:00～)

RANK	NAME	MARK
優勝	中山 信夫	70,000
2位	小林 明	25,000
3位	成田 良治	12,000
B. B	太田 茂	-26,000

※本年度最後の麻雀会5/28(火)に開催致しますので奮ってご参加下さい。

◇次回例会(4月16日)

地区大会報告

◇次々回例会(4月23日)

日慈調理専門学校教頭

小沢 登 氏

(紹介 浅井君)